

令和5年度 第1回 二宮町地域公共交通活性化協議会議事要旨

開催日時	令和5年6月23日（金）10:00～12:10	
開催場所	二宮町役場 2階 第1会議室	
出席者	委員	出席者14名（うち代理出席3名）、欠席6名
	その他	傍聴者なし
	事務局	政策部企画政策課3名
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会長及び副会長の選出について 3. あいさつ 4. 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) にの♥バスの利用状況について (2) 二宮町生活交通確保維持改善計画（案）について (3) 二宮町地域公共交通計画の基本方針（案）について (4) にの♥バスの利用促進策について (5) 令和4年度歳入歳出決算について (6) 令和5年度歳入歳出予算について (7) 精神障害者に対する運賃割引の適用について (8) デマンドタクシーの休止期間延長に係る証明書について (9) その他 5. 閉会 	

協議会委員出席名簿

No	氏名	所属団体	出欠	備考
1	志賀 道郎	二宮町政策部	○	副会長
2	橋山 英人	神奈川中央交通株式会社	○	
3	小嶋 光行	神奈中タクシー株式会社	○	代理
4	小堤 健司	一般社団法人神奈川県バス協会	×	
5	林 好治	一般社団法人神奈川県タクシー協会	×	
6	阿部 正昭	二宮町地区長連絡協議会	○	監事
7	西山 一雄	二宮町ゆめクラブ連合会	×	
8	八幡 千恵	二宮町PTA連絡協議会	×	
9	水谷 淳子	一般公募	○	
10	吉田 美紀	一般公募	○	
11	平田 伸一	国土交通省関東運輸局神奈川運輸支局	×	
12	石井 忠孝	神奈川県交通運輸産業労働組合協議会	×	
13	吉岡 敦	神奈川県平塚土木事務所	○	
14	最上 祐紀	神奈川県県土整備局	○	代理、監事
15	宮嶋 智也	二宮町都市部	○	
16	野田 繁夫	神奈川県大磯警察署	○	代理
17	吉田 忠司	東日本旅客鉄道株式会社横浜支社	○	
18	梶田 佳孝	東海大学建築都市学部土木工学科	○	会長
19	松本 幸生	二宮町健康福祉部	○	
20	松永 敏幸	二宮町社会福祉協議会	○	

議事概要

1. 開会
2. 会長及び副会長の選出について

次のとおり選出された。

- ・会長：梶田佳孝委員
- ・副会長：志賀道郎委員
- ・監事：阿部正昭委員、最上祐紀委員

3. あいさつ
4. 議題

◎は会長、○は委員、●は事務局の発言

- ・議題（１）にの♥バスの利用状況について

◎ 子どもの利用者がピーク時の平成 27 年度から大きく減少しているが、事務局としてはどのような原因を想定していますか。

● にの♥バスは、一般的な路線バスと異なり中学生までが子ども料金として利用することができます。そのため、かつては二宮西中学校の生徒達に登下校で利用いただいていた。

なお、詳細は議題（４）で説明しますが、中学校への啓発を実施しています。

○ 資料１の「１人の移動に係る町負担額」について、令和４年度３月分が同年度の他の月と比較して安くなっている一方、令和３年度３月分は同年度の他の月と比較して高くなっています。何か特殊な要因があるのでしょうか。

● 毎年３月に国からの補助金や車両購入費等に係る精算を行っているため、他の月と異なった積算額となっています。

◎ 路線バスの利用者の状況はいかがでしょう。

○ 神奈川中央交通株式会社の路線バスについては、コロナ禍前の利用者数と比べると 85%程度に留まっており、にの♥バスほどは回復できていない状況です。

◎ にの♥バスと路線バスの連携を進めることで、路線バスの利用者も増加するように取り組んでいただきたいと思います。

◎ 昨年 10 月に、にの♥バスのルートを再編したことの効果は出ているのでしょうか。

● ザ・ビッグの前に新設した「県営団地入口」バス停は、概ね 4～5 番目に利用者が多いバス停となっています。

◎ ザ・ビッグ前の新設バス停の名称が「県営団地入口」だと分かりづらいと思います。

● 店舗の名称は変わる可能性があるため、「県営団地入口」という名称としていますが、バスマップ等では「県営団地入口（ザ・ビッグ前）」と表記して周知しています。

- ・議題（２）二宮町生活交通確保維持改善計画（案）について
質疑無し

- ・議題（３）二宮町地域公共交通計画の基本方針（案）について

○ 次期計画の施策（案）の「デジタルを活用した公共交通の利用促進策の検討」は、にの♥バスを対象としており、その他の路線バスは対象外という理解でよろしいでしょうか。路線バスにおける二次元バーコードやマイナンバーカードの活用については、事業者側の主導では

進められない面があります。可能であれば、計画の文章上で対象を明確にさせていただきたいと思えます。

- ご指摘のとおり、この♥バスを対象と考えていますが、路線バス等へのデジタル技術導入に国補助金等を活用する場合、計画に位置付けていることが要件になることも考えられるため、記載方法を検討します。
- 現在、バス乗務員不足が顕著であり、加えて運転手の時間外労働に係る新しい基準が適用される「2024年問題」も控えていることから、路線の維持が非常に困難になっています。
そのため、施策「新たな地域公共交通システムの研究・試行」については、速やかに着手をお願いします。
- 町としても可能な限り早く試行できるよう進めていきます。
- タクシー業界の運転手不足はどのような状況でしょうか。
- コロナ禍で需要が大幅に減少し、それに伴い相当数の運転手が離職してしまっています。
現在は社会活動がある程度再開していますが、特に夜間の利用は、コロナ禍以前ほどには需要が回復していない状況です。
稼働率を上げるために積極的な求人を行っていますが、応募は多くなく、運転手不足の状況が続いています。
また、バスと同様「2024年問題」を抱えており、来年度以降一層の運転手不足に陥ることが予想されます。
- 地域の高齢者の中には、この♥バス利用の需要はあるものの、利用方法がわからない等の理由でハードルを感じている方が多いため、通いの場を通じた啓発はぜひ継続いただきたいと考えます。
また、自宅からバス停まで距離のある方は、バス停までの歩行が難しく利用に繋がっていない面があると思われるため、ルート改編等に当たっては配慮いただきたいと思います。
- 子育て世代には、割引手形・回数券の割引内容や購入場所等について、情報が十分に行き届いていないと感じています。
- 周知不足については課題として認識しています。ミーヤ手形は妊産婦の方にも利用いただけるため、今年度からは母子手帳の配布に併せて周知しています。
また、広報紙での周知は、高齢者向けの内容が中心となっていたため、子育て世代を含めた若い世代も意識した内容を検討します。
なお、手形・回数券は、二宮駅北口の神奈中二宮駅前サービスセンターで購入することができます。
- ◎ 手形・回数券が購入できると良いと思う場所がありますか。
- 役場やラディアンは行く機会が多くあります。できれば幼稚園等でも購入できるようになれば助かると思えます。
- タクシーの運賃は予想がつきにくいことから、利用に繋がっていないと思われるため、分かりやすくすると良いと思えます。
- タクシー運賃は、信号の停車時間でも変動するため、一概に金額を示すのは困難ですが、現在は一部のスマホアプリ等で大まかに確認することが可能です。タクシー業界として、情報発信等工夫していきます。
- ◎ 需要の多い行き先の概算運賃を周知する等の方法も考えられます。
- ◎ タクシーやコミュニティバス、路線バスで、貨客混載の検討はしていますか。
- 二宮町は中山間地と比べ需要が一定数あるため、現状のところ検討していません。

・議題（４）にの♥バスの利用促進策について

- 「①高齢者を対象としたお試し乗車」を継続することは重要だと思います。通いの場だけでなく、老人会に対して実施することも有効と考えます。
- 検討させていただきます。
- 「② 保育園児による絵画等の車内展示」は、保育園だけでなく幼稚園も含め、月替わりで各園の絵を貼り出す制度にすれば、保護者の利用が見込めるのではないのでしょうか。
また、同じ車内のスペースを広げるために企業に貸し出し、広告料をいただくことも考えられます。
- 車内の掲示スペースが少なく、園児数が多い幼稚園は貼りきれないため対象外としています。なお、企業広告は車内及び車体後部を対象に既に実施しています。
- ◎ 絵画展で入選したもの等に限定すれば、数が限られているスペースに掲示が可能なのではないのでしょうか。
- 「③二宮西中学校への啓発」に関連して、「家族割」のような形で、子どもがいる世帯は誰でも手形を利用できるようにする方法も、子育て世帯支援の一環として有効と考えます。手形の購入は窓口に出向かなければいけない煩雑さが課題だと思います。
- 「家族割」制度は、家族以外による不正使用等の課題がありますが、次期地域公共交通計画の施策として手形の改革を位置付ける予定のため、その中で検討していきます。
- にの♥バスは色々な目的で利用される方がいると思いますが、どのような利用目的が多いのかを把握し、それに合わせて運行ルート等を検討するのが重要だと思います。
また、山西地域では自転車を利用する方が多くなっているため、運転マナーの徹底や、自転車レーンの整備や舗装の補修等ハード面の対策も、町の交通施策として必要だと思います。
- にの♥バスの利用目的は、特に午前中の便で買い物や通院の利用が多いことが、6月12日（月）～16日（金）に実施した乗車アンケートから分かっています。
今後は、比較的空いている午後の便の活用について検討を進めます。
- 地区別や目的別に利用モデルを周知する取り組みは、非常に有意義だと考えるので、社会福祉協議会から各地区に出前講座を宣伝する等、連携を進めさせていただきたいと思います。
- 車内広告の金額はいくらなのでしょう。町内で個人商店を開いている方等を対象に、少額で小さいスペースを貸し出すのも良いと思います。
- 車内広告については、一枠2,000円/月となっています。
- 「② 保育園児による絵画等の車内展示」に関連して、バスが好きな子どもは多いので、乗車体験のような形で、子どもがバスに乗ること自体を楽しめるような取り組みを行えば、その子どもの保護者も含めた利用促進に繋がるのではないのでしょうか。
- 保育園児を対象とした、にの♥バス乗車体験の実施を検討しましたが、主に園が活動を行っている午前中が特に混雑しているため、実施できませんでした。
交通安全教育を兼ねた乗車体験も考えられますが、現在1台の車両で運用しているため、将来的に予備車両等を購入した場合に検討していきます。
- 「③二宮西中学校への啓発」について、中学生は現金を持ち歩いているわけではないので、例えば、料金の後払いを可能にする等の対策を行えば、中学生の乗車を増やすことができると考えます。
- 回数券を活用している生徒さんが多いことは承知しているので、中学生にとって、より使いやすい回数券や手形の改革を検討していきます。
- ◎ 別紙3のチラシについて、「コミュニティバスの乗り方」の二次元バーコードがあまり目立っていないので、色付けをする等の工夫をお願いします。

- ・議題（５）令和４年度歳入歳出決算について
質疑無し

- ・議題（６）令和５年度歳入歳出予算について
質疑無し

- ・議題（７）精神障害者に対する運賃割引の適用について
 - 割引適用の周知はいつ頃から開始する予定でしょうか。
 - ８月２５日（金）発行の町広報紙に公共交通の特集記事を掲載するので、その中で周知を行う予定です。
 - 神奈川中央交通株式会社が国に申請するタイミングを調整する必要があるため、周知前に事前に情報提供をお願いします。

- ・議題（８）デマンドタクシーの休止期間延長に係る証明書について
質疑無し

- ・議題（９）その他
 - 今年度、地域公共交通計画を策定するにあたり、町の交通に関する課題を把握するため、２種類のアンケートを実施しました。
 - １つは無作為に抽出した１,０００名の方にアンケートをお送りするもので、外出に係る困難の有無、公共交通の利用状況、利用に対する意識等についての質問をしています。昨日６月２２日（木）時点で、３割程度の方から回答いただいています。
 - もう１つは、この♥バスに職員が乗車して利用者の方に直接何うアンケートで、６月１２日（月）～１６日（金）の全便を対象に実施し、約１９０名の方から回答をいただきました。
 - 結果は集計中ですが、現時点の集計結果は６５歳以上の方が利用者の多数を占め、地区別では富士見が丘１丁目の方が最も多く４割弱にのぼり、その他では富士見が丘２丁目・富士見が丘３丁目・釜野地区の方の利用が多いことが分かっています。
 - また、バス停から自宅の距離は９割程度の方が「５分以内」と回答しており、利用目的は「買い物・食事」との回答が約５割となっています。
 - 両アンケートの最終的の集計結果については、改めて報告します。

５．閉会

以上